

# FABU Cycle challenge スポーツ振興くじ助成事業 五條シクロクロス実施要項

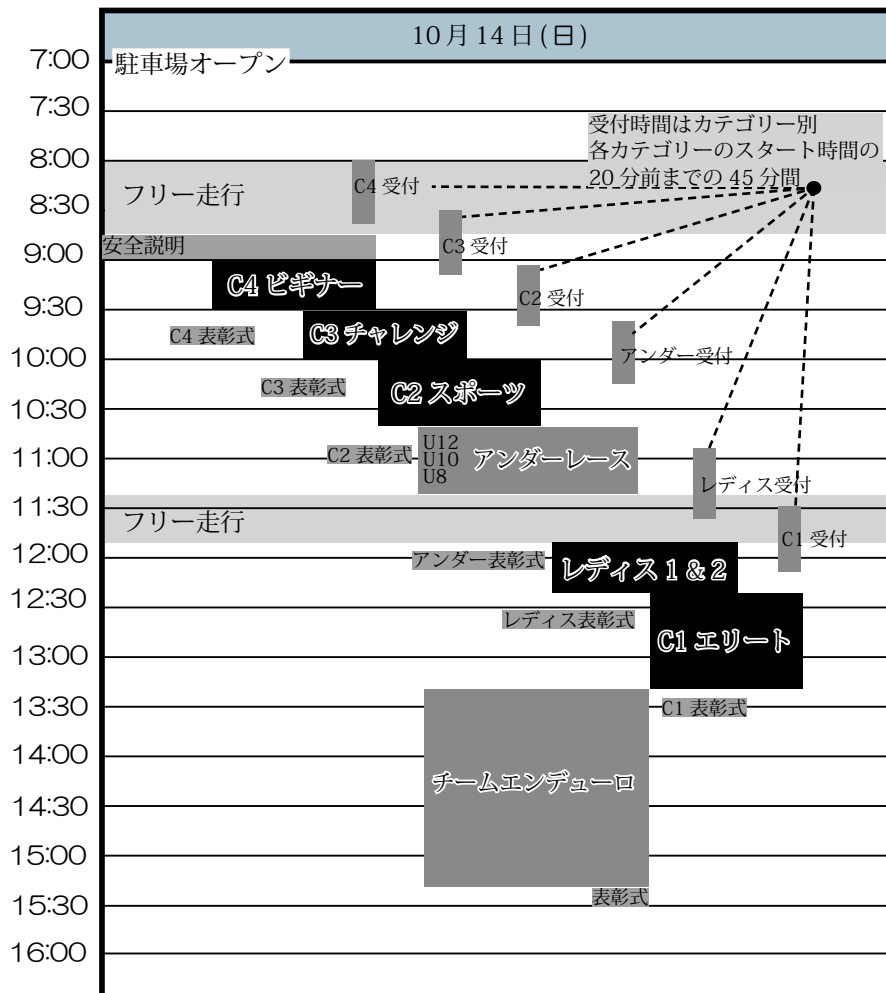


## シクロクロスとは

競技は1周が2-4キロメートルの不整地の周回路で行われるが、始めに競技時間が規定され、周回数が競技中に決定される。1周目のラップタイムで規定された競技時間を除算して周回数が定められ、この周回数を最初に消化した選手が勝者となる。競技時間はロードレースに比べると短く、30分から1時間である。コースには人工の障害物（柵、階段など）が設けられ、必ず下車して自転車を担がなければならない部分を作られている。またシクロクロス特有のルールとして、ピットで自転車の乗り換えを含む機材交換が可能となっており、1人の選手に対して複数のピットクルー（アマチュア選手の場合、多くは友人）が代車を用意してピットにつくことが多い。使用機材は、上級カテゴリーではドロップハンドルの使用が義務づけられているなどの規定がある。ロードレースがチームでの連携や陽動などの複雑な駆け引きが戦術として大きく作用するのに対して、シクロクロスは選手個人の身体的能力や自転車の操舵能力が結果を左右する。

1. 大会名称 五條シクロクロス
2. 実施予定 2018年10月14日(日)
3. 会場 奈良県五條市吉野川河川敷
4. 主催 NPO法人スポーツサイクリングFABU project
5. 後援 奈良県、五條市、五條市教育委員会(予定)
6. 協力 日本スポーツ振興センター、五條市商工会、五條市商工会青年部、京都府自転車競技連盟、関西シクロクロス吉野川活性化プロジェクト
7. 開催概要
  - ・シクロクロス/男子4クラス、女子2クラスに分け競技時間をクラスにより15分から60分に設定し周回数を競う。(クラス参加者が50名を超える場合はクラス内で生年により分割する場合があります。)
  - ・小学生のアンダークラスを3クラス設定し、コース、時間も別に設定する
  - ・2時間チームエンデューロ/1チーム2名から4名の男女(個人シクロクロスとのダブルエントリー可能)
8. 募集期間 2018年7月14日から10月7日
9. 募集人数 シクロクロス各クラス50名 合計300名  
チームエンデューロ30チーム

## 大会スケジュール



クラス	1周回距離 km	競技時間	内 容	参加料	参加資格
C1 エリート	2km	60	周回数は初回ラップタイムにより決定し、決定された周回数を消化し最初にゴールライン通過した順で順位を競います。各カテゴリーの1位から3位まで表彰	3,000円 / 名 中学生 2,500円	JCF 登録者及び未登録上級者
C2 スポーツ	2km	40			中級者
C3 チャレンジ	2km	30			他レースで3レース以上経験
C4 ビギナー	2km	30		レース経験3レース目まで	
レディス1	2km	30		女子 2,500円 / 名	レディス上級中級
レディス2	2km	20			レディス初心者
アンダー12	2km	15		無料	小学校高学年 5,6 年生
アンダー10	1km	15			小学校中学年 3,4 年生
アンダー8	1km	10			小学校低学年 1,2 年生

#### チームエンデューロ

男子	2km	120	交代で周回し、120分経過時に周回数が多いチームからカテゴリー別に順位	6,000円 / 1チーム	2名から4名のチーム / MTB 可能 シクロクロスとダブルエントリー可能
女子					
男女混合					

#### 【注意】

シクロクロス各クラスの周回数は初回ラップにより決定する。

着順判定の正確性を期すため計測チップを装着する。

※すべてのレースが終わりましたら、チップを受付に返却して下さい。返却が無い場合や紛失は 10,000 円お支払いいただきます。

#### 【車両規定】

C1 エリート、C2 スポーツ・レディス1については、競技規則に則ったシクロクロスバイクで出走すること。(MTBでの参加は不可)

C3 チャレンジ・C4 ビギナー・レディス2以下とチームエンデューロについては MTB での参加は可とする。

(スタート時の安全確保の点から、MTB などフラットバータイプの車両はスタート位置が後方になる場合があります。主催者の判断に従ってください。)

チームエンデューロは、MTB での参加は可とする。

#### 【タイヤ】

シクロクロス競技におけるタイヤ幅は実測 33mm を超えないことと規則で定められています。C1 エリート、C2 スポーツ、レディス1についてはこれに従ってください。

実測 33mm を超える製造表記 33mm 以下のチューブラータイヤは認めず。

#### 【ヘルメット】

C1 エリート、C2 スポーツカテゴリーについては JCF 公認シールのついたヘルメットを着用すること。

他のカテゴリーについても同等の安全性のヘルメットを着用すること。

#### 【大会ルール】 / 本大会は本大会特別競技ルールによって実施します。

・各クラスとも周回遅れによる失格は行わない。ただし、(周回完走) 先頭競技者がフィニッシュした時点で(周回遅れ選手を含む) 全 員が周回終了とする。

・割り込み走行や走行妨害などは他の競技者にとって大変迷惑になるばかりか大きな事故につながる恐れがあります。走行中万一蛇行 した場合は失格とします。又競技中、走路上に物を捨てた場合も失格とします。

・競技中、競技役員から競走の中止を命じられた競技者は直ちに中止してください。

・各カテゴリーの定員は 50 名程度とする、参加者が多い場合、エリート以外は年齢により複数クラスに割り振ります

・各カテゴリーのエントリーについては自己申告とします。ただし明らかに力量が違う場合は主催者から警告します。

・次回大会では C2 ~ C4 クラスで3位以内入賞者はカテゴリーを1つ上げてエントリーしてください。

・チームエンデューロはチーム2~4人で一人ずつ交代でコースを走ってください。一人で何周走っても構いません。選手交代場所は PIT 内にて行います。計測チップを必ず付け替えて走ってください。付けていないと計測できません。シクロクロスとダブルエントリーが可能です。

・地震・風水害・事件・事故・荒天(降雪、降雨、強風、雷等)・疫病その他の理由で、大会開催を中止・中断する場合があります。

#### 【その他注意事項】

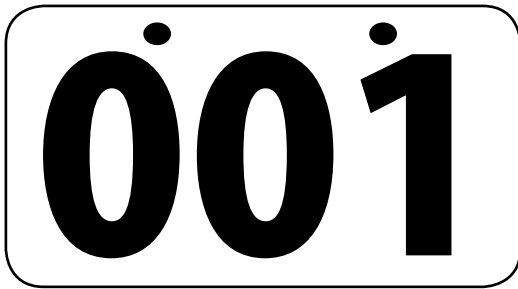
◇ゼッケンと計測チップは受付にて誓約書と引換えにお渡しします。

◇出走 10 分前までに選手待機場所に集まって下さい。

◇表彰式は受付横で行ないます。3 位までの方は残っておいて下さい。



大会当日に受付にて誓約書を提出してください。引き換えにゼッケンセットをお渡しいたします。  
ゼッケンは下記イメージのように取り付けてください。  
ゼッケンの取り付け方法



ハンドルバー用ゼッケン取付け位置

ハンドルバー前面に付属の結束バンド2本で留めてください。



腰後部に安全ピンで取り付け

腰ゼッケンは右腰部に安全ピンで4箇所留めて取り付けてください。



計測チップの取り付け方法



計測チップの取り付け位置

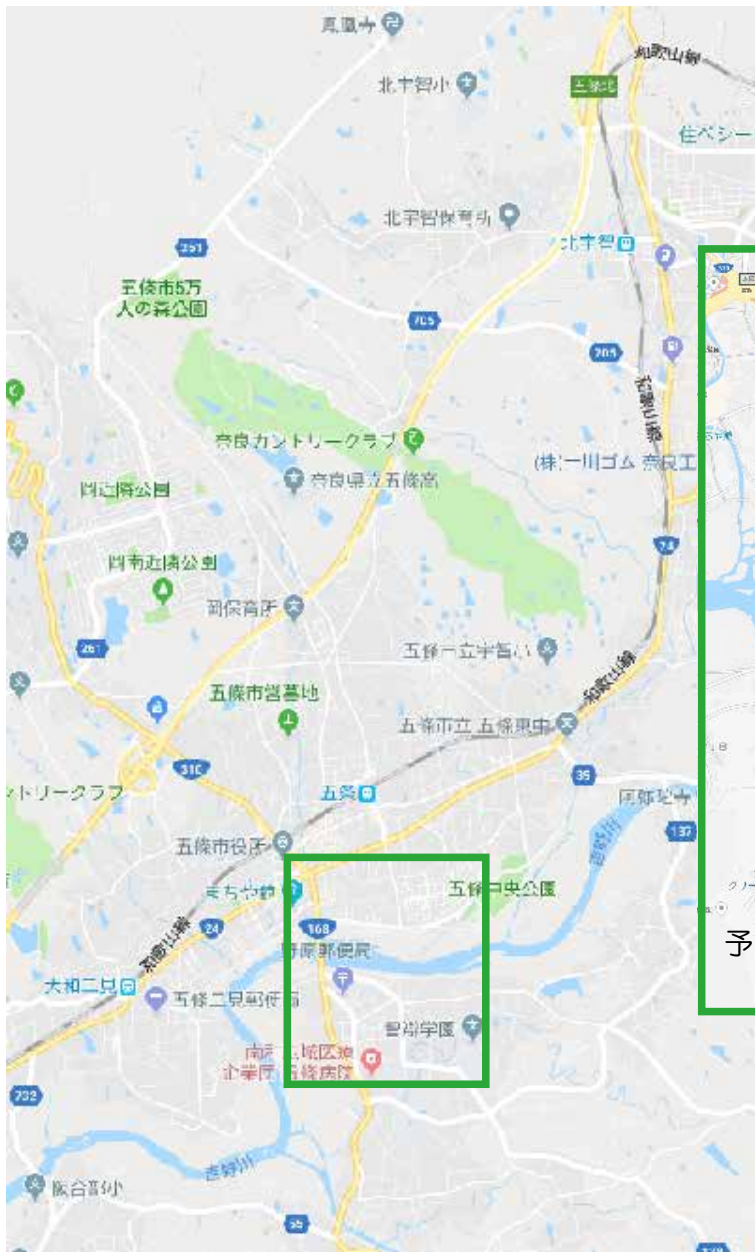
フロントフォークに付属のマジックテープでしっかりと取り付けてください。左右どちらでも結構です。脱落は危険ですのでしっかりと締めてください。  
計測チップは要返却です。

FABU Cycle Challenge 獲得ポイント  
クラス別

1位	2位	3位	4位	5位	6位	参加ポイント
20	15	11	10	9	8	5

チームエンデューロはポイント対象外

年間の獲得ポイント合計上位3名は、次年のFABU年間イベントに招待選手で参加できます。



吉野川河川敷会場へは  
 南阪奈道路葛城 IC より国道 24 号経由で約 30 分  
 西名阪国道郡山 IC より京奈和道、国道 169 号、24  
 号経由で約 50 分  
 最寄りの駅は近 JR 和歌山線五條駅



駐車場について  
 大会会場の河川敷駐車場は駐車台数に限度があります。  
 ガードマンの指示に従い、予備駐車場を利用してください。  
 会場より国道 168 号南 800m の駐車場が利用できます。  
 機材等の会場へ搬入する場合は一旦会場に荷物を降ろして車を移動してください。  
 駐車場から会場へは自転車でお越しください

◇緊急時の対応と連絡方法

監察、係員は事故に遭遇した場合は、後続選手に注意を促し連続事故の防止を確保した後、個人所有の携帯電話から直ちに本部へ状況を連絡。

◇大会中止判断

地震・風水害・事件・事故・荒天（降雪、降雨、強風、雷等）・疫病・災害等の理由で、大会開催を中止・中断する場合があります。

前日判断 / 17:00・栄山寺観測所が「氾濫注意水位」以上は中止

当日判断 / 6:00・警報または豪雨、栄山寺観測所が水位 +2.5m 以上の場合は中止

◇中止連絡

上記等により大会中止判断の場合は 7:00 に主催者より大会関係者に連絡し、同時に各関係機関への連絡も行う。

◇スポーツ傷害保険

参加者全員を対象に傷害保険（通院日数×2,500 円、入院日数×5,000 円、死亡後遺症障害 500 万円）に加入しています。  
 この補償内容で不十分な方は、各自で別途加入してください。

◇お問い合わせ

特定非営利活動法人

スポーツサイクリング FABU project

代表 上嶋祥友

〒635-0087 奈良県大和高田市市内本町 6-7 2F

電話 0745-23-8822（火曜を除く平日 11:30～

15:00）

FAX 0745-23-8790（24 時間）

本部携帯 090-3707-1852

メール info@fa-bu.com

ホームページ <http://www.fa-bu.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/fabuproject>